

令和元年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	コミュニティセンター等改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	13	○
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	市民活動推進課			
施策	141個性豊かなコミュニティづくり	担当課室長	後藤 由美			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事を行う。	③令和元年度に取り組む改革・改善内容	鎌ヶ谷及び南初富コミュニティセンター多目的ルームの空調機改修工事を行う他、栗野コミュニティセンター空調機改修工事設計委託を行う。
②①に基づく取り組み結果	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事を行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	コミュニティセンター	意図(対象をどうするのか)	計画的に改修を行うことにより、施設の長寿命化を図る。
②事務事業の概要	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、経年劣化した施設の外壁、屋上防水、空調設備の改修を行うもの。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	各施設とも建築年数が経過し、老朽化が進んでいる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成30年度の事業の成果	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事を行った。						
②成果を表す指標	指標名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	算定根拠	
	i	利用者数	102,911	104,319	99,627	人	業務取得
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成29年度決算	平成30年度決算	平成30年度決算(事業費)の主な内訳		令和元年度予算		
事業費(千円)	17,064	10,400	金額(千円)	内容	4,820		
国支出金(千円)	0	0	10,400	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事	0		
県支出金(千円)	0	0			0		
市債その他(千円)	11,700	7,800			1,700		
一般財源(千円)	5,364	2,600			3,120		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	各施設の老朽化が進む中、不具合や故障が発生する前に予防的な改修を行うことにより、経費の抑制を図ることが課題となっている。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	公共施設の長寿命化に関する基本方針に基づき、今後も計画的な改修が必要となるため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成30年度の計画	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事	平成30年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	道野辺中央コミュニティセンター空調設備改修工事	18,974	16,831	当初	18,974	10,400	H29からの繰越
				H29⇒30繰越			現年分
③達成状況	完了			補正			
④未完了・非着手の理由				流用・充当	-2,143		10,400
				令和元年度への繰越額(単位:千円)			0